京城日報 四月三日(火) 夕刊

諸流花器 花臺各種 京城本町二 石川物産商會 電本局二八八四番

植樹百年計 甲戌春 一軍

南山逍遙道路に けふ記念植樹 總督を初め參加の 官民三千五百餘

「植樹百年計」と宇垣總督の愛林思想普及標語を掲げ、けふ四月三日神武天皇祭の記念植樹デーは全鮮に徹底せしめるべく、市內では京城府主催の苗木市が一日から五日間府內四ヶ所で開かれてゐる、三日の本府、京畿道主催第十四回記念植樹は京城府が一昨年苦心に據つて府民の逍遙地として開いた南山逍遙から南山々頂をめぐつて京城神社に出る南山逍遙道路(又は林道)を

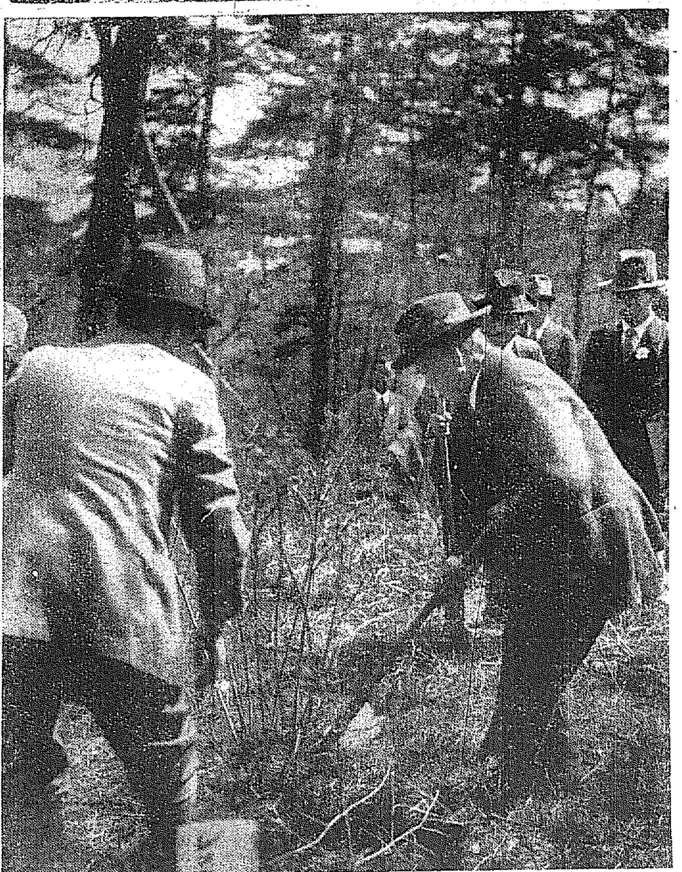
「三班」 に分つて行はれた、午前十時半南山から打上げた五發の花火に京城神社前、老人亭、奬忠壇の三受付には三千五百餘名の官民參加者はそれ〴〵指定の植樹地に急ぐ、西南の春の微風に汗ばんだ肌は心地よく、晴れ渡つた新綠の松林を子供達は嬉々として戯れてゐる、各植樹地に着けば係員から渡されるレンギヨウなどの苗木を、一家族がこゝかしこで不慣れな手ながらも熱心に植ゑてゐる、この日

「總督」 は十時二十分豫定より五分早く自動車で矢野秘書官や副官を伴ひ官邸を出發、奬忠壇受付けから總水入口に入り、爪先き上りの小路を鍬へ上げた健脚で第四班植樹地にせつせと植ゑてゐる人々をにこやかに眺めつゝ第二班植樹地に到り、自ら鍬を取つて穴を掘り鬱金木とレンギヨウを植ゑ心地よい汗を滲らしてこれを見返りつゝ山頂の休憩所に入つたが大村總監、池田警務、渡邊學務、井上總督の他各局課長夫妻が

「家族」 連れで鍬を揮つて植樹してゐる樣もほゝゑましい光景であり殊に外人團の植樹する樣も人目をひいた、斯くて山頂の休憩所附近には家族連れの大野宴が開かれて正午過ぎ盛會裡に散會した(カットは宇垣總督の書)

聖上御親祭 けふ神武天皇祭

【東京電話】けふ三日は神武天皇祭に當らせられるので午前十時 天皇陛下には親しく儼そかな御祭典を行はせられた、この日皇靈殿は早朝裝飾申上げ、秩父宮同妃兩殿下を始め、各皇族方御參列、齋藤總理以下各國務大臣、倉富議長以下各樞密顧問官、貴衆兩院議長以下勅任官待遇以上、約八百名は大禮服正裝で參內、三條祭典長以下掌典奉仕し、神樂歌の裡に御開扉神饌幣物を供し、三條祭典長恭しく祝詞を奏し奉れば午前十時 天皇陛下には黃櫨染御袍を召され出御賢所內陣の御座に着御、御拜禮の後嚴かに御告文を奏せられ次いで 皇后陛下御代拜(東女官) 皇太后陛下御拜禮、引續き各皇族方の御拜禮あり、終つて參列諸員の拜禮あり、一同退下の後、樂部員奉仕で東游の儀を行ひ神慮を慰め奉り、正午近く御終了、正午より有資格者に對し參拜御許付けられ、また畝傍山東北御陵には掌典參向して御祭典を行はせられた



全鮮綠化へ――三日南山で記念植樹……上は頂上近くで植樹に餘念なき人々、下は宇垣總督の鮮かな植樹振り

太刀討ち出來ぬ 日本品との競爭 英國政府との交渉を遂げて 米國大統領の特派使節語る

【ロンドン二日電通】ルーズヴェルト大統領の經濟使節として歐洲に特派されたリチャード・ミューボン・チャイルド氏は二週間に亘るイギリス政府當局との交渉使命を殆んど果したが、その使命につき語る――

今回自分の歐洲訪問の使命の重要目的の一は、世界貿易市場に於ける日本の競爭に關する調査であつた、イギリス當局とは既にこの問題に關し協議し意見一致を見たのであるが、イギリス側專門家の話に依れば、貿易競爭國としての日本の恐るべきはその商工業に於ける技術的能率問題よりは、寧ろ日本人勞働者の賃銀の低廉と生活標準の低いことにある、從つて現下の問題として世界が商業上日本と競爭するためには、結局全世界の國民の生活標準を低下するより外方法がないと云ふことを認めてゐる

なほチャイルド氏はイギリス側政府當局、實業家、經濟學者等各方面關係者と懇談の結果左の如き提議を發表した

一、英米兩國の通商關係に關する限り當該の双方的機關を基礎として全世界的計畫經濟を立て英米兩國より各々一名の商務委員を任命し、一年三百六十五日の仕事をアメリカに半年、イギリスに半年滯在して特惠關稅輸出入割當制その他の協定を作成すること

二、その他の各國とも同樣の委員を任命して同樣の仕事に從事せしめること

チャイルド特使は六日ダブリンに赴きデヴアレラ大統領と會見、次いでパリを訪問し、フランス當局と意見交換の後和蘭その他の國をも訪問の豫定である

府內の官舍にも植樹

例年と少し趣きをかへて、綠樹よりも花ものを選んだ本府林政課では、山だけでなく市街地にも植樹することになり、京城にある二百五十の官舍へ一戸二本づつ記念日本の櫻を植ゑた

文相の補充に 愼重なる態度 十日以後に延ばされるか 三長老の重要協議

【東京電話】齋藤首相は二日午後二時半千駄ヶ谷の私邸に山本內相と打連れて赤坂表町の私邸に高橋藏相を訪問、三人鼎坐して時局に關する重大なる協議を遂げ、同三時辭去したが、右會見に於て齋藤首相は一日西園寺公訪問の經過を報告すると共に、今後時局を擔當すべき自己の信念と決意を述べて諒解を求めた上、今後政府の執るべき施政の最高方針につき協議を遂げると共に、內閣の陣容建直しに關し當面の鳩山文相補充につき首相の意中を披瀝して意見を徵した結果、內閣の事情よりこの際極めて愼重なる態度を執るべきであるといふ點に意見一致を見た模樣で、從つて文相補充は來る十日以後に延ばされる模樣である

松本商相に 白羽の矢を 農相又は遞相を 文相に廻せぬ時

【東京電話】鳩山文相の補充は前項の如く十四日以後に延ばされることになつたが、二日行はれた齋藤、高橋、山本三長老會議の結果

一、專任文相補充に伴ふ閣員の詮衡に際しては現內閣が舉國一致政策の建前からこれを政友會に求むること

一、專任文相は輿論の動向に鑑みなるべく政黨人以外にこれを求めたきこと

一、從つてこの際閣員の入替は避け難いが、これと同時に現內閣が今後根本國策を樹立すべきに鑑み、適材適所主義に基き現內閣の陣容建直しに最も考慮を拂ふこと

以上の三點について意見の一致を見た模樣で、それだけに來るべき後任文相の補充に伴ふ閣僚の入替は現內閣今後の運命を卜すべきものとして多大の關心を以て見られるところとなつたが、その裏面から見れば今回の閣員補充に當つては齋藤首相はじめ兩長老とも相當苦慮しつゝあるものゝ如く、即ち政友會より何人を求むるにしても同黨の後任文相については松本商相、南遞相、後藤農相の何れも一長一短あり、その決定に三長老とも當惑するところあるものと見られてゐる、而して首相は諸種の事情に縛はれず大所高所よりこれを決定せねばならず、この重要な問題が內閣問題の根本的再檢討をなすことが內閣問題にあつても最も重大なるものと見て苦慮しつゝあるものゝ如く、一方後藤農相の人格手腕よりして文相として適任と見てゐるものゝ、現下の時局よりこの際後藤農相が農林行政の椅子を離れるのは農相として忍び難きものあり、當然豫想される進退問題を考慮するに於て長老の一人たる山本內相として首肯し難いところであるべく、これが實現か至難の場合には留任或は鳩山後任に二ヶ月に充たざる松本商相をこれに向ける外あるまいとなされてゐる

政友會協議 共同政務調査の準備的折衝

【東京電話】政友會では民政黨提示の共同政務調査を如何に取扱ふかに關し、過般來總務の間で密々協議を重ねてゐるが二日も午後總務會を開き、島田、[illegible]、安藤、山口各總務、若宮幹事長等集まつて協議をなした結果、四日の幹部會において協議することゝなつたが、政友會としてはこの問題に關し愼重に取扱ふべく、民政黨との間に共同調査に對する態度を決定するについての準備的折衝をなすことゝなる模樣である

江原道の 道路改修 大々的に內務局で研究中

江原道の交通スピードアップは本年度に於て京城春川間を先づ着手するはずであつたが、豫算を削られてしまつたので、部分的な計畫をすて、全面的な研究を內務局で行つてゐる、それによると、春川、京城、春川五里間の縱斷線を幹線とし、道路中央部を一間半のアスファルト鋪裝として自動車道路を完成することになつてゐる、かうなれば約六割スピードアップされ現在春川から京城間や同地をゆける路線があるにかゝはらず、悪道のため、自動車でも非常に時間がかゝるので、いづれも京城に出て他道を巡ることになつてゐる不便を一擧にして救はれるわけである、なほ、これが實現する場合は鐵原、[illegible]も改善されるはず

東西南北

世界平和の使徒と自ら任ずる▲國際法の權威ムーア博士は說いてゐる▲戰爭は時に惜み難ふと稱する人道の無謀な運動によつて▲戰爭が醞釀されたことが屢々ある▲戰爭の目的と動機とは色々であつたが▲然し戰爭は武力の戰ひである▲から勝利の爲めに戰ふのだ▲かくて戰爭の進むにつれて愈々猛烈となる▲死と荒廢の跡は目として覩されざるはなく▲怨恨は重なり邪惡の爐は益々熾んに燃ゆる▲復讐の叫びは愈々高くなり▲諸々の國際的事項を誘起される平和▲時的事項によつて▲將來における戰爭の種子を再びなかつた場合は稀有である▲人類の間に於ける平和の唯一の本當の基礎は▲各々に向つて其の正當の取分を讓與することより外にはない▲無論此の世界に於て完全なる正義には達せられぬ▲然し我國には各國各人民各個人が志すべき▲正義の理想なるものがある筈だ▲そこに我等の正義協調の道を觀見しなければならぬと▲至言であるぞ。

大崎玉井兩氏 旺玄社展入選

半島在住畫家の內地畫壇進出は最近著しいものがあるが、四月三日から二週間東京府美術館に開催の牧野虎雄畫伯を主宰とする第一回旺玄社展には京城の大崎良雄氏(冬の南大門)玉井開三氏([illegible]の住宅地)の二氏が何れも入選した

丹下左膳 【64】

林不忘作 小田富彌畫

燒野の鬼(一)

人の話を聞いても、さつぱり解らないんです。

何でも、明け方、この寮の四方八方から、一時に火が起つて、あつと言ふ間に跡形なく燃えちまつたといふ。

それだけのこと。

誰も人の住んでゐる樣子はなかつた。さながら、がらんどうの家から火が出て、そのまゝ燒け落ちたやうなものだが、たゞ、老人と若いのと、見なれない侍が二人、何か主人の安否でも氣づかふふうで、近くの村々の火消しとゝもにあれよあれよと走り廻つて、消防に手を盡くしてゐたが。

そして。

燒跡から、眞つ黑になつた死骸が一つ、何やら壺のやうな物をしつかり抱きしめたまゝ、發見されたといふのが、駒形のお藤の宿から馳けつけた丹下左膳が、まづ火の燻ぶる火事場を取り卷いてゐる人々から、やつと訊き出した噂の全部でした。

「その死骸は、何うしたのだ?」

訊かれた人々は、異樣な左膳の風體におど〳〵して、

「へえ、火消しどもが、その死骸を搔き出して、わい〳〵言つてゐるところへ、何でも、火元改めの偉いお役人衆の一行がお見えになつて、その死人を御覧になり、ウン、これは確かに、綽名を伊賀の暴れん坊といふ、あの柳生源三郎樣だと、さう鑑定しておいでなさいましたがね」

「ナニ、役人がその死骸を見て、柳生源三郎だと言つたと?」

相手の町人は、揉み手をしながら

左膳はギックリ。

「ヘエ、伊賀の暴れん坊ともあらう者が、燒け死ぬなどゝは何たる不覺……さう仰言いました。はい、あつしはシカとこの耳で聞いたんで……。」

「さうすると、矢つ張り、伊賀の暴れん坊は死んぢやつたんですね」

そばからチヨビ安が、口を出す。

蜻蛉とんぼの頭に頰かぶりをし、荒い双子縞の裾を端折つて、パッチの脚を覗かせたところは、年こそ八つか九つだが、裝と口だけは例によつて一ぱしの兄イだ。

左膳はそれには答へずに、

「ふむ。寮の者は初めから、一人も火事場にゐなかつたといふんだな?」

「へエ、何でもさういふことで」

その源三郎の死體らしいのが、壺をしつかり抱いてゐたといふのが、左膳は、氣になつてならなかつた。

壺……と言へば、こけ猿の壺のことが頭に浮かぶ。こけ猿はいま自分が、お藤に預けて出て來たのだから。こんなところにある筈はないけれど――。

何も詳しく訊いてみやうとして振り返ると、もうその町人は、向うへ歩いて行つてゐた。

寮は見事に燒けてしまつて、周圍の立木も、かなりに傷ついてゐる。やつと一方の竹林で火が止まつてゐるだけ。暗澹たる源三郎の落命のあとかと思ふと、左膳は、立ち去るに忍びなかつた……何とかして、その源三郎の死骸を一と眼見たいものだが。

「フン、見えぞ。」

この火事そのものに、機械があるやうな氣がしてならない。左膳は、左手で顎を撫で、頭を傾けて考へ込む。チヨビ安も、左手で顎を撫で、頭を傾けて考へこむ。何でもチヨビ安、父上左膳の眞似をするんです。

危險!!!

高血壓體 動脈硬化 中年初老の 精力濫費(せいりよくのつかひすごし)

四十過ぎの人へ警告

特に中年以後は特別警戒が必要で、たとへば、稀代の長命者でも年と共に別段病氣に罹つたといふ程でもないのに、枯木が倒れる如く靜かに死んで行く高齡者の大往生は全身隈なく張りめぐらされてゐる血管(動脈)が

脂の詰つた煙管

のやうに狭くなつて、自然血液の循環がのろくなり、遂には休止のやむなきに到る譯で、此の動脈硬化現象のそろ〳〵目立ちはじめるのは日本人に於て略四十歳前後の頃からだと申されます。

それが證據に若い時代、相當無理に扱つても左程疲勞を覺へなかつた健康體も輕く四十の聲がかゝると、少しの疲勞がなか〳〵抜けず頭痛、耳鳴り、動悸、肩のコリ

息切れ貪慾減退

などの所謂老人じみた自覺症狀に種々な手段を取つたといふ感じがした人が血壓を計ると必ず非常な高度を示すのが常です。

併し、血壓はよしんば高くとも人生の面白味が漸く本當に判りかける四十前後は勿論、老いたりと雖も未だ〳〵働き盛りの五十歳では

肉體的慾望はまだ

また廿代卅代の頃とさほど變りありませんので、大抵の人が思はず知らずに不相應な精力の使ひ過ごしをやる。即ち狭くもろくなつてゐる血管へいちどきに大量の血液を押流さうとする爲に動脈が破裂する……これが中年階級を脅かす腦溢血や心臓麻痺による呆氣ない急死に導いたり、責任ある身體を

半身不隨の中風

などに轉落させる最大の原因なのであります。

殊に於て、中年初老又は病弱に[illegible]代の狀態にまで引戻し、若々しい知らぬ健康に永遠の青春を力強くよろこんで生きる爲の取るべき道は二つしかありません。その一はすべての精力生活と絕縁し、線香の燃えつきるやうに徐々に細まつて行く壽命を見つめ乍ら寂しく老い込んで行くか、今一つは硬化して終つて居る臓器を若々しい臓器へ

面白く生きて行く

かで、蓋し、出來ることなら不老長壽、いつの日までも若かれと望まないものはない筈であります

老衰、早老、病弱者は 今、體精力を取戻せ

年齢による自然な老衰はいふに及ばず、病氣や體質の缺陷から來る早老現象もその根源を尋ねるといづれもホルモン分泌の減少と榮養の缺乏に基づかざるものはありません。

隨つて相當に衰弱した人でもホルモン製造機構たる內分泌腺(睾丸、副腎、甲狀腺、膵臓等)の機能を賦活化に定評あるオセロの如き臓器製劑を連服しますと、漸次精力の充實を感じて來るのは各身體機關が活潑になり、內分泌を促進するからです。

×

特にオセロが從來の臓器製劑や強精劑と違ふ點は、服用後の食慾增進、睡眠の快調を經驗すれば直ぐ判る筈ですから詳しく說明は省きますが、[illegible]ビタミン類其他を始め色々の貴重成分を補給し乍ら胃腸病、神經衰弱、便秘、下痢、心臓病、喘息、糖尿、病後産後の症狀を速かに快方へ赴かせるオセロの効果は單に強精劑の範疇を出る非常な卓效を發揮して餘りあるといふべきであります。

×

オセロが單に強精へ精力增強ばかりでなく血壓下降に賞用されたのは新陳代謝を促かして血管の硬化を防ぎ、旣に硬化してゐる臓器をだん〳〵と柔かさに變質させる効果が一般に知れ渡つて來た爲だと思はれます。

×

[illegible]

試用藥 呈進獻文

オセロが無臭で服み良く如何に効くか、實際にお試し願ふため試用藥及說明書を無代進呈しますから、東京銀座一ノ七オセロ洋行に御申込下さい。(新聞名記入)

極東の空大異變 春に夏とまがふ颱風

"彌生の半島"に 亂調子の新記錄

『太陽黑點の影響らしい』と發表

國富本府觀測所長以下大童の研究

【仁川電話】三月中内各地における平均氣溫は、平年に比べて二乃至四度の過低を示し各所とも創業以來の新記錄を作つた。斯の如く廣範圍に亘つて氣溫の異常變化を來した原因に就ては今後の研究に俟たねばならぬが或は太陽黑點の影響ではないかと觀測所では發表した、そして更に同所では、月中低氣壓の發生通過も可なり頻繁でその都度雨又は雪を降らしたから

荒天 の日が比較的に多く就中二十一日日本海で發達して北海道を襲つた恰も夏季の颱風の如き深刻な低氣壓は遂に函館大火の大惨事を誘發した。かやうに大氣の活動も旺盛であつたから、從つて氣溫の昇降も可なり亂調子であつたが結局月平均氣溫は全鮮一帶に低く平年より一度内外の過低を示し、おまけに西乃至北の風が

強く 吹いたから寒冷は相當に嚴しい方であつた。要するに三月の朝鮮の氣象は氣壓が異常に低く氣節風が卓越し暴風日數多く【日照可良】「低溫異常」で而も雨や雪の日が多く降水量が非常に多かつたといふ珍しい亂調振りを示したといつてゐる

世は"罪のるつぼ"!

慄け、累犯の激增

廿年間の罪人二十六萬人

その廿八パーセントは罪から罪へ

犯罪の動機にもいろ〳〵ある、無智なるが故に罪を犯し法に問はれて泣く者もあるであらう、しかし年々 罪を犯し易い誘惑に驅られて出所した者は犯罪に慣れとなつてもう救ふことは出來なくなる、明治四十四年初犯者は七千一百六十名であるに對し累犯者は七百九十一名であつたのに、十年後の大正九年には初犯者は一萬一千百七十二名で累犯者は一千六百九十七名、それから十年後の

昭和五年 は初犯者八千三百七十名で累犯者は三千九百二十二名となつてゐる

累犯者數 は增加して行く、明治四十四年から昭和五年までの二十ヶ年間、朝鮮で罪に問はれた者は二十五萬八千九百六十九名、このうち再び罪を重ねた者は五萬五千四百七十八名で總受刑者の二十八パーセントといふ數字を示し

逐年增加 の傾向を辿り、社會上から見て寒心にたへない現象を示してゐる、その原因に就いては種々あるが、初犯者は出所と共に後悔し、生業に就いた人は決して罪を重ねてゐないが出所した者の冷酷な目、前科者扱ひにされて一度就いた職も追はれ僞くに職なく喰ふに食なく

自暴自棄 に陷り再び

幕末軍資金の 小判探し現場へ

一通の遺書を頼りに

謎――解けさうな話

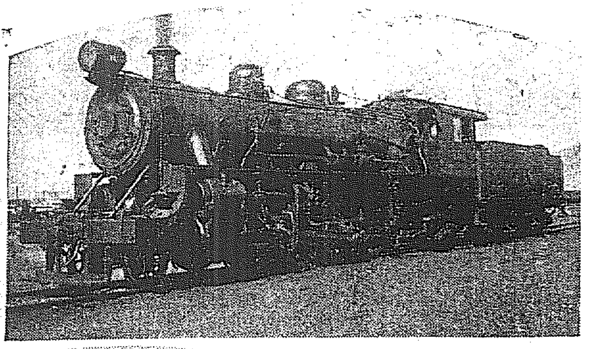
【大邱】海に山に世は挙げて黄金非常時代を現出し朝鮮に於ても昨年や近よ黄金の花と本府では産金奬勵に大童になつて居り、慶北道の山々はお山の賑ひに入山者がメッキリ增加し殊に方面からは朗なニユースが花信と共に訪れて居る折柄百年前の小判探しに背藤盛岡の先祖の隊數籍に埋藏してあるといふ一通の遺書を手にして出發した人がある

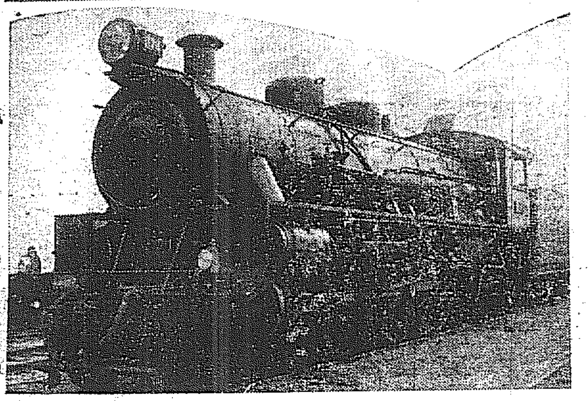
大邱府北旭町洋服商和田公平氏の祖先は津輕公の家老手塚、毛内家老で勤王討幕の志士として重きをなし密に軍資金を集め同志を糾つて居つたが事前に發覺して捕へられ遂に切腹するに至つた、同家老が捕へられる事前軍資金の所在は一通の遺書として殘されそれが

今日 に至つてはしたくも和田氏の手許にある事が判り調べて見ると謎が解けさうなので同氏は東本町守谷氏と相談の上去る二十日大邱發北鮮に向つた留守宅の和田氏夫人を訪へば口を緘して多くを語らなかつたが其後の東京の情報を綜合するに和田、守谷の兩氏は舊主津輕公を訪問したが旅行不在中の爲め歸鮮に

一面談一 家翁の傳言を依頼し後備役に編入された和田氏の從兄某中將と同豫備役某と一路弘前にに直行二十六日到着し目下地下に光る黄金を探査中の模樣であるが毛内家の舊屋敷は既に建築物は取り除かれて居るが屋敷はそのまゝとなつて居るらしいので或は遺書に記した如く埋藏金が意外に發掘されるかも知れない、尚ほ毛内家は

一家老一 が切腹したのでお家は斷絶になつたが某中將の父が分家して和田家を再興し現和田公平氏に至つたものであると





新鋭二機關車

素晴し時速百キロ

局鐵苦心の耐寒設計

滿鐵がこつそり失敬

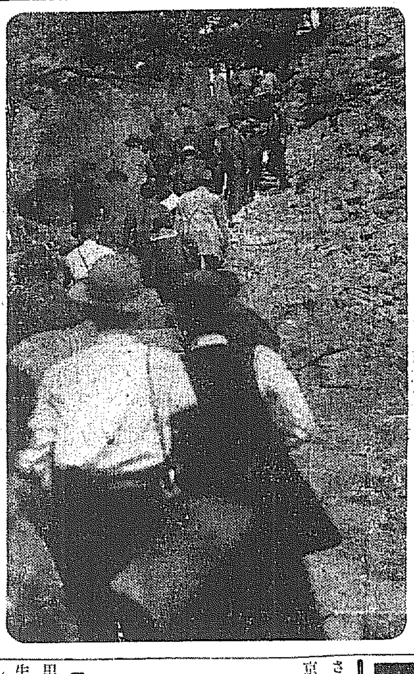
大陸的酷寒期の長い朝鮮の耐寒用機關車として從來の舊式機關車に幾多重要部分の改良と共に特殊裝置を施した朝鮮鐵道局では特に旅客列車用のパシ型、貨物列車用のミカド型兩新鋭機關車を試驗済みの好成績と共に内外に誇つてゐるが最近本鐵道工作の遂行に從つて滿鐵側がこれと全くおなじデザインの機關車數十臺を新造し全滿へ疾驅させて氣を吐き、各方面の注目をひくに至つた。ところが滿鐵の苦心は朝鮮のデザインをひそかに入手したといふわけで鐵道局ではどんなもんぢやいと腕をこめかしてゐる兩車ともスピードと索引力に優秀な性能を備へてゐるばかりでなく各期のスチーム供給にエンジンの耐寒機構に申し分のない調子を示し急勾配も易々上つてゆく點など自慢中の自慢の部に屬しスピードもパシ型で時速百キロといふ素晴らしさである。この新鐵のデザイン入手の苦心は最近の鐵道界の激甚な競爭中の一つのトピツクに過ぎない(寫眞は上ミカド型、下パシ型)

1.200―登山大衆

けふ城壁巡り

雄大快絶―山上の午餐

京日アルカウ會の主催



來るバスも來るバスも滿員だ、三日朝、春のピクニツクのトツプを切る京日アルカウ會主催城壁めぐりの集合地――東小門東驛裏廣場の淡々庭には、けふのアルピニストがあふれる、春の太陽は溫暖にほかされて、絶好の城壁めぐり日和だ、參加一千二百餘、老若男女、大、中、小學生、家族づれ、大衆稀な大登山隊の編成だ――かくて定刻午前九時半、本社旗を先頭に一行は蜿々長蛇の列をなして、六百年の歴史の風雨に堪る城壁を傳つて出發―惠化門附近から駱駝山の頂上に向つて上る、先頭が白岳山頂へついたのは、十一時二十分、千二百の會員が、登り終つたのは、十一時十分、こゝで、京城を一目に見くしの滿喫でお辨當をひらく、溪谷が白く光り、京城の街が陽光にゆらぎ、頂上の松にはそよ風が鳴つてすばらしい山上の午餐だ、正午山頂を下山、十二時半彰義門着こゝで、本府山林局河村事務官の「山を愛せよ」といふお話があり

橫領した 社金十數萬圓

とんだ社長さま

鐵路署で檢擧す

京城鐵路署では府内觀水洞朝鮮生命保險株式會社社長金晶默、專務金景泰外一名が共謀の上社金から十數萬圓を橫領費消せる不聞を聞き込み三日早朝社長金晶默、專務金景泰の自宅搜査をなし證據多數を押收檢擧すると共に會社の帳簿をも押收しなほ取調べ中であるが同人等は會社の社金を貸し出し或は土地買收資金として使用せる如く帳簿を偽造して各自横領費消し妾宅等を構へ豪遊を極めてゐたものである

牡丹臺で 親子心中

哀れ愛兒二人死亡

父もまた生命危篤

【平壤】一日午後一時頃平壤府外九里一四六平壤山林試驗場前官舍生れ無職鄭顯彦(三)は長男鄭鍾(?)こと次男鍾(?)の二人を連れて牡丹臺を散步し傍から阿片を取りだし子供と共に飲ませ自分も飲んで親子心中を計つたが同四時になつて子供二人が苦悶し始めたので驚いて三人枕を並べて昏睡狀態に陷つてゐるのを散步中の男女金氏が發見大騒ぎとなり醫師を呼んで應急手當を施したが次男は二日午前一時、長男は同七時死亡鄭は生命危篤である、同人は東京で遊學し二年前に歸鮮し職を求めて奔走したが職がなく生活難に迫られて遂に親子心中を計つたものである

新町心中未遂

けさ春に反き

京城新町食堂藝妓某と若永ミエ(二)の二人は春にそむいて毒藥を嚥み心中を計らんとした悲話……三日午前三時頃おきまりの企割りから合意の心中をはかつたものゝ男が剃刀でまづ女の咽喉部を切り、ついで己が首元を切り、流血にそまつて苦悶してゐた、直ちに早苗は稻田病院、男は濟生病院にかつぎこみ加療中双方共助るらしい

京城春競馬

第四日目

◇一回本抽新 千六百米七頭立 1カツホシ(瀨川)一分五一秒 2ハツカゼ(藤田)二馬身 3セコンドスピー(有任)頸 (單)四十二圓(複)一二十九圓五十錢2六十圓

◇二回他抽新(甲)千八百米九頭立 1ヤストヨ(藤田)二分九秒五分三 2イチマサ(陳石)二馬身 3ダイニホソヤマ(内田)三馬身 (單)二十五圓(複)1二十三圓2四十一圓五十錢3六十二圓

◇二回他抽新(乙)千八百米九頭立 1ゴウシウ(有任)二分九秒五分三 2ハツヒカリ(奥村)大差 3シノノメ(革野)四馬身 (單)二十一圓(複)1二十二圓3二十六圓

◇三回抽古 千八百米、十頭立 1キンザン(藤田)2ホソヤマ(内田)3クラマ(岡村)單二十五圓五十錢、複1二十四圓2四十六圓五十錢3五十圓

◇四回古呼 千八百米五頭立 1アカシ(池ノ平)二分三秒五分四、2コウウン(瀨川)一馬身半、3ヤゴシ(瀨田)半馬身 單二十五圓(複)1二十一圓五十錢4十三圓

◇五回他抽新 千六百米五頭立 1アリー(山本)二分八秒五分 2ウイルトヨコセツ(内田)半馬身3サカイ(畠中)二馬身 (單)四十四圓(複)1二十九圓2三十圓

中等選抜野球

小倉勝つ 大毎主催全國選拔中等學校野球大會準々決勝は三日午前十時より岐阜商業對小倉工業で開始結局五A對四で小倉勝つ

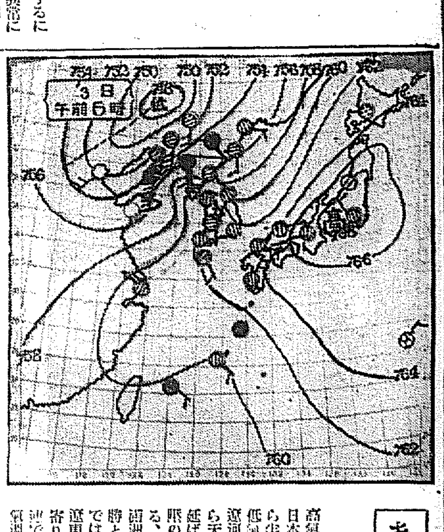
獎中壇公園東五丁 櫻ヶ丘住宅地 即賣又ハ年賦賣 京城貝拓內 朝鮮都市經營株式會社 電本三一八五番

さらに遞信局から美しいエハガキ京義線からはパンフレットの寄贈

リキシヤ檢查

があつて、一時半、第二のコース仁旺山へ向つて出發、曲峴、彌勒と、上つて下りて三時、社稷壇到着、こゝでは京義線から寄贈の苗木を配給し、この愉快な城壁めぐりを終つた

本町署では觀光シーズンを前にして、リキシヤの車體檢査を實施することとなつたが、今回からは從來の不徹底より接客上サービスを重んじて嚴密に行れたが四日は内地人側五日朝鮮人側である



あすの天氣(4)

三日の概況

高氣壓は七六八粍となつて中部日本を掩ひ、其の勢力は本邦から半島及南支那に及び、一方低氣壓は七四八粍に發達して、遼河上流域にあり、この中心から天津西方に一本の不連續線を延ばしてゐる模樣であるが高氣壓の勢力弱きため停滯氣味である、天氣は天津は晴なるも支那南滿洲及半島一帶にかけて曇り時となり大連、新義州、中江鎭では雨となつて居る、又滿洲、遼東半島及山東省に亘つては南寄りの風稍強風に達し大連では風速十四米に及んで居る氣溫は平年に比し北部では平年並又は四、五度高くなつて居るが中部以南では一、二度の低目を示してゐる、内地も一般に陰晴な空模樣となつて居る

あすの豫想

今の處低氣壓は高氣壓に壓され停滯氣味であるが高氣壓が南東方に移動するに隨つて東北東に進行するだらうから明日も半島は一般に天氣惡く曇り時々で中部以北では朝の内雨により小雨模樣があるだらう

京城	曇一時晴
三日 正午	一三・四
三日 最低	一〇・五(?)

京城府内職業別電話番號簿 京城中央電話局認可の下に府内の電話加入者(約一萬件)をそれぞれ職業別に分類編纂せしもの四六版(五百六十頁) 定價六十五錢(送料四錢) 發行所 朝鮮人事興信所 京城府太平通二丁目 電話本局二六三〇番 振替京城二三九五番 市内は一册づつ第次配達す

コン鉛筆

金錢信託 低利金融 朝鮮土地信託株式會社 營業案內進呈 京城長谷川町

最新強壯劑 ヨードフエラミン 博士 ...

マクニン マクニン錠 蛔虫は諸病の根源 駆虫は健康の秘訣 三十五錢 一圓

運命鑑定 見料一圓 其他人相骨相家相方位姓名鑑定 義兒命名 平野易斷所 急告 出張所長招聘

五千圓のひろひ物 日本債券月報社

美音錠 音聲家常備藥 よきこゑの出るくすり 聲音を豐富ならしめ、咽喉のはれ痛み、たん、せきに大効あり 定價 二〇錢 五〇錢 一圓 東京日本橋區米澤町 美音錠本舗 吉田萬珠堂藥局 (各藥店にあり)

電氣 土木 本科一年 夜間生徒募集 入學資格 京城電機學校

政府補助優良國產 パインミシン 外國ミシンノ半値 シンガー十五號と同じ大型蛇の目式 一家ニ一台常備品 合資會社 泰明商會 京城出張所

新學期四月十二日開始 文部省認定 鐵道省指定 東京府認可 駿台高等豫備校 東京神田

外科 植村病院 京城永樂町二丁目 院長醫學博士 植村俊二 副院長 河野武

小店員募集 村木時計店 京城本町

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營 株式會社 朝鮮商業銀行 京城府南大門通二丁目

イケダ小兒內科病院 X線・紫外線科 京城府南山町二丁目 院長 池田季雄

武田產婦人科病院 附屬朝日講習所 醫學博士 武田正房

來れ!難病者よ! 突如科學を屈服せる超人的偉大なる靈能師現はる!! 施主 吉本意都子女史 心臟 ホシ眼 胃腸 腎臟 肝臟 肺 結核 神經痛 寢小便 便秘 療法 婦人病 其他諸病 京城府旭町一丁目 成身院

京日案內 世界 新聞 恩給 毛糸 特別案內 はいどく専門 りん病 和田醫院 果樹園投賣 姓名在社

地方版

教員の異動
忠北は案外小範圍

江原道

【春川】江原道學務課では卅一日附で一日左の通り第一次管下初等教員の異動を發表した（括弧內は前任地）

楊口補習校長　楊口補習敎諭　齋藤有一、襄陽補習敎諭（新卒）李範宰、江陵補習敎諭（鐵原普）小野ミキ、伊川小校長（長楊普）筑井八百吉、高城同（江陵普）浦山浩、山內普校長（伊川小長）宮武虎雄、連谷同（高城小長）青木源七、白龍同（長楊普）二宮楠夫、長楊同　伊川普）松井成太、上北青同（伊川補）岩田勝省、檜津同（新規）秋本四一、月岩同（鐵原小訓）山田稔、好格同（春川普訓）山下松藏、寅日同（鐵原普訓）岩山政夫、元通同（注文津小訓）小林千代太郞、文谷同（泉田普訓）藤澤忠夫、淮陽同（鐵原普訓）中里修一郞、臨院同（江陵普訓）鄭慶夫、鶴浦同（通川普訓）石本七松、松亭同（岩川普訓）岩間圭、雖西同（春川小訓）高島發昌、注文津小訓　新卒）林延太郞、春川同（同）島田錦哉、江陵同（同）伊元武彥、高城同（同）新莊良太、通川同（新規）宮松キミヱ、鐵原同（同）笹川同（昭和）幸伽吉枝、注文津同（同）杉本明、春川同（新規）沼本二三、同（入營）小崎志良、同　同　細田正光（普通學校職員）

忠淸北道（の分は省略）

【淸州】忠北道教育界の異動は三十一日附で二日左の如く發令になつたが豫想を裏切つて極く小範圍に行はれた。これは辭職した者は若干あるが、退職者が一人もなかつた關係で、將來師範學校設立による職員の配置も考慮に入れて今度の異動を斷行したとのことである

新任者　淸州第一普石崎要藏、淸州第一普中ゝ根國三、忠州小松淸、忠州普山田傳、沃川普長澤進、延豐普、金瓦熙、官基普、李玉傳亮

復職を命ず（括弧內は前任地）老隱普洪庚植（老隱）、沃川普吳寅鍊（沃川）江外普馬濟泰（美江）永同普金實根（龍山）南一普　淳申（忠州）槐山普道野迪（深川）

校長級　丹陽小氏家德男（永同普）廿勿普伐野卓二（丹陽小）安南普（梁）引間正直（沃川普）可金普辻宏一郎（深川普）發廿勿普金田中津發（槐山）可金普猪股利秋（可金）上村普德原英（上村）玉洞普金昌鎬（玉洞）鎭川普趙永元（鎭川）蘇台普福西朱（蘇台）伶離普金鍾武（伶離）南二普金種九（南二）

訓導級（全部普校）忠州李山錫（長楊）栢倉朴勝與（玉洞）道安鄭相洛（南二）陰城趙國遠（大倉院）伊城安龍元（陰城）無極姜泰昇（老隱）沙味中勝甲、忠州）槐山安庚得（）提川金玉順（提川法仁）南二延東國（栢仁）玉洞趙東伊（道安）文義爪生稱（玉洞）玉洞元喜（）美江（）李院朴（）大久保貞藏（美江）西李同根（江西）槐仁錦山安）玉山申台海（江西）槐仁鄭鍊億（淸風）淸風沈仁道（槐仁）

安南朴永祿（松面）永同大河內ヨシ（忠州）陽山鄭鍾泰（梁風山）沃風金世灝（深川）長楊李翔夏（沙味）深川曹秉永（陽山）京畿道へ出向を命ず李春敬（沃川）

依願免本官　松井美子（槐山小）李永同普）葛井壽子（槐山小）李鍾煥（無極普）李壽榮（三成普）

休職を命ず　崔鳳健二（官基普）林正人（鐵川普）柳龍得（中坪普）

溢れる渡航者を
大型汽船で消化
約五百萬圓を投じて五千トン級の
連絡船新造を申請

【釜山】滿洲國實現以來關釜間の連絡客が增加し釜山の棧橋は連日ごつた返す騷ぎを演じ、殊に三月上旬來、急激に增加し現在の二船運航では到底收容し切れないので每夜貨物便に便乘せしめこれが消化に努めてゐるが船足の遲い貨物船では釜山に上陸した時には旅客列車が出發した後で多い時には五六百名の連絡客を上げ放しといふ狀態で、これが對策に當局では頭を惱ましてゐたが先づ棧橋の改裝を行つて混雜を緩和すると同時に下關運輸事務と交渉、同所から五千噸級の大型連絡船一隻（造船費五百萬圓位）を建造すべくこの程同鐵道省に申請した

南滿電氣の
料金値下げ
年額六十七萬圓
四月一日から實施

【安東縣】大正十五年六月一日滿鐵より分離獨立して以來八年、この間電燈料金、電力料金の値下を行なすこと三回、電熱料は一回、約二百萬圓の値下を斷行した南滿洲電氣會社では今回更に年額六十七萬圓の値下を斷行し四月一日から實施した、これは滿洲事變以來經濟的發展として凡ゆる方面に亘つて躍進する、國內狀勢とに順應し他面電氣需要範圍の擴大に伴ふ需要の急激なる增大に因るもので、卅一日安東支店の發表によるその値下率は定額燈平均一割三分、從量燈平均八分弱、動力は同じく平均八分弱で、料金改正の主要點は定額電燈は小需要家の負擔輕減を目的として點燈料一割一分を引下げ電球交換料を從來十八錢を一錢五厘に引下げるに至つたもので門柱燈、街頭は新料金に對し平均二割の値下げである

しかして電氣會社としての特殊使命たる「明るかに明るく」をモットーに都市政策的見地から南滿洲一圓に亘つて電化の一大促進をなすこととなつたものであり、今回の値下は各方面から歡迎されてゐる

新装れ成るモダン光州驛舍（上）とけふ入學式を舉げる裡里高女の新校舍

廣告詐欺
列車內でご用

【宣川】去る三十日午後七時二十分南行第一〇號列車內で三十歲前後の背年を移動警察官が見咎め宣川に下車を命じ宜川署に引渡した、取調べの結果右は本籍三重縣川越郡稻木村、……

安岳の賭博

【安岳】安岳署では有閑階級の賭博多く三月中に檢擧したもの三十件に及び中には二千圓の多額を賭けてゐたものさへあり更生運動に障害となつてゐる際憂慮する點も大であるに鑑み今後も容赦なく檢擧し根絶を期する筈である

橫川新市

橫田剣市（三四）で大正十年三月三重中學校を卒業大正十三年三月慶應大學を中途退學、一時東京市京橋區東洋經濟新報社に働らいてゐたが昭和六年十一月一攫千金を夢想渡滿し、天津、大連、熱河、奉天、ハルビン、新京方面でモルヒネ密賣を行ひ時に東洋經濟新報記者と僞稱し豫約購讀料として一圓乃至五圓を受領し消費した事が判明した、尙ほ餘罪ある見込みで嚴重取調べ中

神樣も面の皮

【平壤】平壤郡新興面新邱里教會では牧師崔賢駿氏を紹介中衛領派と新派派立派との勢力爭ひから殴り合ひを始め理事から米人宣敎師を引きずり下して暴行を加へる等あはや修羅場を現出せんとしたが急報に接し平壤署員數名が馳けつけ漸く取鎭め大事に至らなかつたが崔仁源、李致普、禹鍋國の三名は治療一週間の打撲傷を負ふた

神聖な教會堂に
あはや血の雨
兩派の爭ひから毆合ひ
怪我人三名出づ

仁川商議の
補缺選擧

【仁川】仁川商工會議所の常議員一名の補缺選擧は二日午後四時から會議所議室に二十一名出席の上執行開票の結果、月尾島遊園會社代表今井省三氏が十一票で當選、次點は六票の代田築治氏であつたなほ選擧後吉田會頭から先般來續出問題で東上した經過報告があり午後六時から仁川宮町東洋軒で議員懇親會を開いた

四十女自殺

【長湍】去る三十日午後九時頃長湍郡內面原子里三五〇崔錫の妻女崔氏（四〇）は家人の留守を狙ひ自宅內で多量のニガリを飲んで自殺を遂げた申告があり、所轄警察所員警部長が喪醫生と共に現場に急行、檢死の結果、生活苦から厭世自殺と判明した

必死の消防手達に
彌次馬が投石
四名は全治一週間の負傷
大邱の火事に珍事

【大邱】今年に入り七十九回目の火災、消防手四名が負傷……一日午後七時半頃新町一一五番地金龍植（四七）方から發火し一戶を半焼、一戶を全燒して八時十分頃鎭火した損害約一千四百圓原因はオンドルの焚き過ぎからである尙この火災で必死になつて防火に努めてゐる消防手に彌次馬の何者かゞ連續的に石を投擲したので消防手四名はそれぐ全治一週間の負傷を受けた、たゞの惡戲とは思はれず且一人の仕業でないらしいので大邱署では目下極力犯人搜査中

保險金欲しさに放火
沙里院の火事

【沙里院】既報＝去る十五日黃里ゴム會社商金永範長男金應道方の出火原因については種々不審の點があり本人を檢束、嚴重取調べ中であつたが遂に包み切れず放火した自白した、同人は資產、畠六千圓を有し、妻女は病氣勝ちで家庭に風波の絕え間がなく、いつそ自殺すべく放火したと申立てたが火災二千圓の保險金を附してゐたが十日程前六千圓を追加加入してをり保險金欲しさの放火と見られてゐる、身柄は一件書類と共に二日載寧檢事局に押送した

溫陽の火事
放火の疑ひ

【溫陽】三十日午後十時五十五分頃溫陽邑內韓國換方から發火間もなく金國西方からも發火し消防組の活動にて鎭火したが更に三十一日午前一時半頃金敎瑞方から發火し二戶を燒失したが、溫陽署では放火と睨み犯人搜査中

判事の拳銃に驚き
辯護士の刀に仰天
最後に鮮銀支店長宅を襲ふ
＝木浦の官舍荒し＝

【木浦】去月初旬から府內の官舍、社宅又は邸宅などの目星しいところばかりを狙ふ怪盜あり廿三日夜は木浦法院支廳の矢本上席判事官舍に侵入、物音に目を覺した矢本判事が護身用に拳銃を探してゐる中に逃走し更に梅田辯護士宅に押入つたので梅田氏は日本刀の鞘を拂つて賊に挑んだ、流石の賊も梅田氏の劍幕に怖て逃走、更に井口鮮銀支店長を襲つたもので容疑者は卅一日西四時頃木浦署米村巡査部長が遂に逮捕された、この男は金明洙（二七）＝假名＝といひ昭和六年光州、平壤その他の官舍で片つ端から荒し廻り平壤署に捕へられ投獄、本年一月出所して木浦に入り込んだ模樣であるが目下餘罪に就いて嚴重取調べ中であるが同人の犯行を否認し續けてゐる

全南農民を
赤化の陰謀
道內各地に亘つて
容疑者を續々檢擧

【木浦】靈巖、海南各警察署が道警察部の指揮により靈巖赤化事件關係容疑者を逐次檢擧しつゝあることは既報の通りであるがその後事件は道內各方面に擴大し長興、順天、珍島、康津等に涉り、續々容疑者の檢擧取調べてゐる模樣である、事件は極秘に附されてゐるのでその內容は窺知するを得ないが伝聞するところによると道內の農民を赤化せんと計畫してゐたもので全南農業の根幹に關聯すべき內容が暴露し同直の手に糾彈されることゝなつたものと見られてゐる

井邑校の
榮轉訓導

【井邑】道內初等學校長更迭異動に伴ひ井邑小學校主席訓導松岡龍一氏は龍山普通學校長に、井邑普通學校主席訓導の杉田正夫氏は望城普通學校長にそれぐ榮轉したが兩氏は良訓導として予信間の信望厚く一般から惜まれてゐる

松坪出張所存置

【綿南】錦南鐵道の發達に伴ひ錦南鐵道出張所は本年三月末限り閉鎖されるはずであつたが、附近部落民の發展に鑑みなほ二ヶ年間存置することに決定した

小學校普通學校生徒に通行人または各戶に販賣せしめ深く認識せしめ更に講演會の開催、驛の重要人の慰問を行ふ

食を受けて一日引繼ぎ、酒まし二日は利用驛として一般ご縱覽させたが四日頃より移轉と共に新驛舍で事務を執ることゝなつた、木の香新しい驛長室に納つた驛長の松村さんは流石嬉しさうに胸に職章を輝かせながら語る

光州驛も昔相かはお陰でこの通り新しくなつた、待合室は六十餘坪もあり陰殷を除き大衆的として、明るい氣分で事務を執ることが出來る、これからは皆様のために大に便利を圖る心算です

感じのよい
モダン光州驛
愈よ今四日から
新驛で執務開始

【光州】全南光州驛は一萬七千六百圓で京城の石田組に落札し、去る一月五日起工、約三ヶ月を經て竣工し、二十九日鐵道事務所の檢……

茂山の國華日

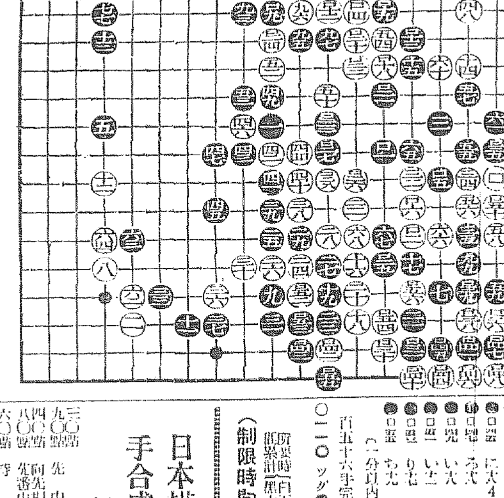
【茂山】五日國華日茂山では女子青年團員の手で櫻又は菊の造花を調製して……

人の動き

▲松前新助氏（光州次席檢事）二日赴興城赴任
▲西前豐平氏（光山一普校長）七日赴羅府赴任
▲高力得造氏（羅州中學校長）八日同
▲吳敬技氏（木浦通信局）二日上城視察中

昇段大手合棋譜（八）　日本棋院

四段　中川新一　先相先番（三段）染谷一雄



（分）
●一四一　は六31　○一四二　ちの十一
●一四三　り六十一　○一四四　に九
●一四五　に六4　○一四六　は九
●一四七　ろ六　○一四八　あの九
●一四九　い六　○一五〇　ろ五
●一五一　い五　○一五二　り六
●一五三　り五　○一五四　へ七
●一五五　ち九　○一五六　任貞
（一分前內は切捨）

百五十六手完＝白中押勝

所要時間　白五時五八分　黑六・五七

（制限時間各八時間）

○一二〇ツグ●一五一ツガク

對局者の言葉

（黑）ロ四三が最後の敗着でした——この手でロ五四にアテコミ白ロ四十八、黑ロ四三白ロ五三黑ロ三二白「り十九」黑「る十七」とツナギ、味はよくないけれど兎も角も勝負で行かなければならなかったのです

（白）白ロ五四が利いてをり、これに對してロ五五のハネが絕對なる限り大石の攻合ひは黑が一手敗けます

戰の跡

○昨日の譜に遡つて經過をもう一度考へて見る●黑ロ二九は必死の應援であつた○白ロ三十が然るにロ二八にオキ、黑ロ三三白ロ三四黑ロ三五と交換してからロ三二にツケれば黑はロ三十にハネ出して活路を選ぶ外なく、つゞいて白ロ四五黑ロ二と十八白ロ五四黑ロ四七白ロ三六黑「い十七」白「ぬ十五」黑ロ三九白ロ四一となり、黑の全滅に終るのであつた○白ロ四十以降、本日の譜についてはは對局者のことばに明らかである——本局黑は第一着天元に下して敗れたが、その黑は決して天元に下した所にあるのではなかつた事を識る人は顧みてほしい

次の對局者

四段　中村勇太郞氏
二段　瀬部榮三郞氏

日本棋院大手合成績

甲組第四回

九〇〇點　先　中押勝（篠原）越七段
八〇〇點　向先相先　先番中押勝（加藤）巖七段
四〇〇點　向先相先　先番中押勝（岩本）六段
六〇〇點　先持　碁（小野田）關山四段
九〇〇點　（同　久保松）六段
三〇〇點　先　十一目勝（宮坂）橋六段
二〇〇點　不隔　一勝缺（林）田五段
一〇〇點　（木）谷六段
八〇〇點　向先相先　先番十目勝（橋本）五段
四〇〇點　先　十一目勝（井上）四段
七〇〇點　先番中押勝（篠村）島田五段
七五〇點　向先相先　先番十目勝（小杉）長谷川五段

レートクレーム
人氣スター當て
大懸賞
當選發表

レートクレーム人氣スター當て大懸賞募集は空前の大盛況にて、二月廿八日〆切三月十九日厳肅なる開函の結果六萬六千五百名樣の入選者を決定致しました。スター名は（1）水ノ江瀧子さん（2）京極美子さん（3）川崎弘子さん（4）桂珠子さん（5）川畑文子さん（6）勝太郞さんであります。

五百名樣に止め殘り二萬五千名樣には紙面の都合上御芳名の發表を以て之に代へまして一萬五千名樣、レートネオ粉白粉振替一個宛、一千名樣、レート脂取紙一冊宛を御贈呈致しました御諒承下さいます樣願上げます。

○賞品　錦紗一反宛　五百名

○東京市京橋區京橋一丁目高越ヒデ子、同入舟町一丁目橋本利道子、同八丁堀岡田ダン、ヌボール內若松由紀子、淺草區千束町二ノ二甲乙片山さとよ、同向柳原町清水方鈴木重子、同三筋町新谷方鈴木重子、同神吉町市ヶ谷……
[illegible]

東京・大阪　株式會社 平尾贊平商店　レート化粧料本舗

生活の虹（91）

菊池寛 作　志村立美 畫

私は知らない！（一）

病床の傍に立つて、初めて自分の子を見た瀬沼の、弱つた心臓は、最後の打撃を受けたのであらう。主治醫が再び呼入れられたとき、彼は聴診器を心臓に當て、暫く念に心音を聴いてから、小聲で、子爵に云つた。

「カムフルを注射してもよろしいでせうか」

「どうぞ。典子が歸るまで、持たしたいと思ひますから」

と、子爵は答へた。

最初のカムフル注射が行はれた時、子爵は、女中頭を呼んで訊いた。

「典子は、何處へ行つたか分らない？」

「山崎さんのお嬢さまから、お電話があつたやうでございますが」

「ぢや、すぐ山崎さんへ電話をかけて、行先を探して見てくれ！」

女中頭は、部屋を出て行つたが、しばらくすると、歸つて來て、

「山崎さんのお嬢さんと、お二人で東京劇場へいらしつたさうでございます」

と、報告した。

「のんきな奴だな。すぐ、劇場へ電話をかけて、則刻歸るやうに呼出しを出して貰へ！」

子爵の言葉は、いつになく險しかつた。

親類の人達が、だん／＼かけつけて來た。

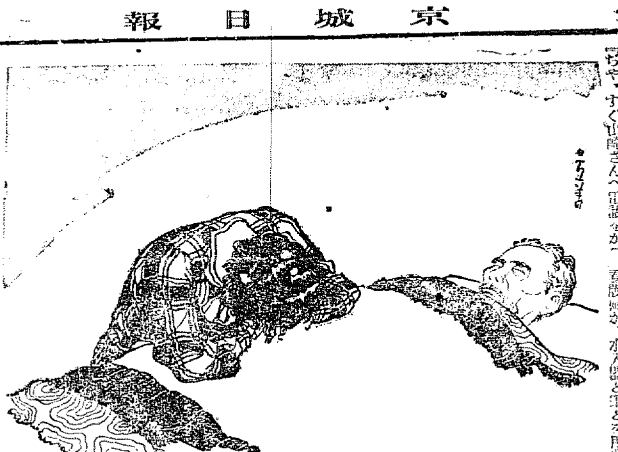
七時頃に、主治醫が注射したが、もう瀬沼は、シャイネ・ストック呼吸になつてゐると、云つた。

もう、二時間か三時間かの生命だつた。呼吸が、だん／＼短くなり、チアノーゼが、段々として現はれ、瞳孔が散大し、死相は刻々顔に手先に現れてゐた。

子爵が、時々、

「お父さん！」

と、聲高く呼ぶけれども、その反響はだん／＼現れなくなり、魂はもう遥に、若い病體から抜けかけてゐた。



急に、廊下にあはたゞしい足音がして、かけ込んで來たのは、典子だつた。

「お父さん、いけないんですつて！」

と、さすがに、蒼ざめた顔色をして、病床に近づくと、

「お父さま！お父さま！」

と、つゞけざまに呼んだけれども、もとより反響はある筈はなかつた。

典子は、大聲に父の寝てゐる羽根ぶとんの上に、顔を伏せると、おい／＼泣き出した。

それが、何か自分が遅く歸つて來たことをかくしのやうで、子爵には不愉快だつた。

「末期の水をあげるといゝわ」

佐山夫人が注意した。

看護婦が、水入器と筆とを用意して來た。

子爵が、一番に白々とした唇を、水でしめらせて、父の唇をうるほした。典子が、それにならつた。

そして、

「叔母さん！」

と云つて佐山夫人に、筆を渡すと、夫人は自分でしないで、親類の人達の陰に、泣いてゐた銀子をさしまねいた。

その時に、初めて典子は、銀子に氣がついた。

「まあ！こんな人が、どうしてゐるのかしら」

典子は、びつくりして目をみはりながら、[illegible]聲を立てた。

JODK

けふの番組　四日（水）

第一放送

午前七時（東）ラヂオ體操

同一〇時　氣象通報
同一一時五分　料理獻立　日用品値段、鮮魚節相場
正午　時報、今日のプログラム發表
午後零時五分　ハワイアン ギター　張明浩
一、ハワイアンメロディー二、ニーナ（安藤冊作曲）三、ホノルル（トムボーイ作曲）四、友を想ふ（不藤作曲）五、靡衣太子（安藤永作曲）六、猿札者（杉藤作作曲）七、そよ風（同）
自同零時五分至同六時（內）全國選抜中等學校野球大會試合實況　甲子園球場より中繼（第二放送に依る）
同零時四〇分　ニュース
同一時　家庭講座（テキスト使用）公認服裝研究社洋裁研究部　廢物利用の春の新型婦人服（一）　福増外男
同四時　ニュース、職業紹介事項
同六時（國）お話　珍しい鯛釣り（テキスト五八ページ）　梶山英二
同六時二〇分（東）コドモの新聞　村岡英子
同六時三〇分　三都對抗新進將棋大手合（東、大、名）（東京）五段 坂口允彦（大阪）五段 大野源一（名古屋）五段 加藤治郎　解說（東京）八段 木村義雄
同七時　ニュース、天氣概況
同七時三〇分（東）講演　滿洲國特使の日本國民に對する挨拶　滿洲國々務總理大臣 鄭孝胥——貴族院議長官舎より中繼（通譯 滿洲國外交部 [illegible]）同 財務部大臣 熙洽（通譯 吉林省公署秘書 [illegible]）
同八時（京・新京）[illegible]より中繼——京都放送局 [illegible]
第一曲 國之光（其一）第二曲（其二）第三曲 濱松の梅、第四曲 [illegible]

新刊紹介

◎麺麭（四月號）小說に[illegible]、評論、詩論（下略）東京[illegible]六十錢

家庭講座　午後一時

廢物利用の春の新型婦人服

公認服裝研究社 洋裁研究部　福増外男

家庭に於ける御婦人方の廢物になつた洋服や、女學校を卒業されて用のなくなつた制服等を利用して新型の婦人服に編み出したいと思ひます。春と共に此の新型の服をお召しになつて新しく自由な氣持になるのも有意義の生活の明朗になる上に非常に效果があることゝ存じます。三日間に亘りテキストを利用して廢物利用の新型婦人服を紹介申上げたいと思ひます

四、五、六の三日間

第二放送

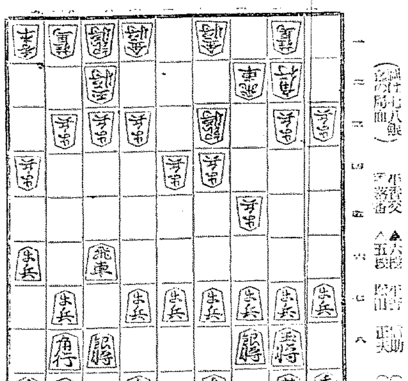
午後六・〇〇　兒童[illegible]
同六・二五　ラヂオ學校（二）朱鎬燮
同七・三〇　常識講話（一）金一波
同八・〇〇　俗曲　崔成
同八・三〇　唱劇調　李初月
同九・〇〇　古謠古談（二）朴貞成

同九時三〇分（東）時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表

同九時（東）落語　花見酒　春風亭柳橋
同　小唄ぶ助、同たね子、同二葉千代、大阪千茶味、同はな子、同小萬、同小豆、太政千代菊、同子萬龍、同ふく助、同羅らく、同多美子
囃子　小波勝類、尾子ゆ
地方　徳栄、君之助、粹香、よみ千代、小きし、子雛、喜多子、桃頭、先龍、竹丸、里栄、福玉
河の夕暮、第七十和田湖の紅葉、第八稲荷山の雪、第九松坂の櫻、の由、第五富士の雪、第六加茂

將棋新手合（二）

（譜は七八銀迄の局面）



（於東京市日本橋）平香交 ▲五段 [illegible] △[illegible]

△八四歩　▲七六歩　▲八五歩　▲七七銀
△六二銀　▲八六歩　△五四歩　▲六八銀
△一四歩　▲八六銀　△一五歩　▲七七銀
△三四歩　▲二八玉　△三五歩　▲三八金
△一四歩　▲六六銀　△四五角　▲五八金左
△五五角　▲七二銀　△四二金　▲九七角

（評）塚田氏

（溝呂木七段講評）（上手）八二玉とよつて、玉将の鬪を堅固にするのは正當である
（下手）八五歩と突き越して、銀の早繰りを圖るのは豫定行動であるが此の銀が活用如何で勝敗を決するから最も注意を拂ふ點である
（上手）二四歩突きは、敵飛車が中段に備へて居り、角道が通つてゐる形であるから、自飛角の捌きは出來ないから、敵玉頭を狙ふ意味で、二四歩と突いて敵の動靜を見るのは至當である
（上手）同玉歩突いて敵銀の捌きを牽制する意味で、良い時機である
（上手）五五角と上つて、敵玉のコビンを狙ふのは自飛車の捌きを圖る含みがあつて良い手である
（下手）一八玉と早逃げするのは、敵の攻擊を緩く避ける味と、香路の働を明かに示してゐる
（上手）三四飛と浮くのは、銀での駒繰りを圖るのは穏和策である
（下手）大六銀と引いて、敵角に當て自角の成り込みを狙ふのは良い手である

肺結核！征服　御恩報謝に努力

私は何僧です。何事も修行のためだと少し位の無理は押通してみた爲め、身體の異和も別に氣に留めなかつた。ところがある朝のこと、突然約一合餘りの喀血をした。驚いた私は早速より内科の醫者を招き診て貰ひますと、肺結核と診察されました。その時ばかりは寂滅、感に襲はれました。然し、いつ如何なる事が起るとも動ぜないのが佛に仕へる身の悟心で、何事も因果應報の道理を採むべきに、いざ我身の事になると安閑として居る譯に行きません。一日も早く治したいばかりに醫師の手當を受けながらも、他の新聞紙に何かよい藥はないかと探し求めるのでした。そこで有田ドラッグの廣告を見出し早速、一宮市人形町の有田ドラッグ賣藥所へ相談に行き、主任様から先づ爛熟安靜の必要な事を聞かされ、自分が日頃から悩める人にも説いてゐる通りで甚々心強さを感じ、[illegible]であることを聞かされ、[illegible]に感謝の念を捧げる心持になりました。

[illegible]と肺病の藥を頂き服藥した[illegible]有田様の藥を服けましたところ、三ヶ月の後には以前にも優る身となりました。これも一偏に佛様の御引合せと有田様の賜物と存じ、今後は一層心を取直し、御恩報謝に命を捧げて、病める人のため益々教化せんことを誓ひます。

愛知　一宮市野口町大字畑地　全快者　後藤隆源

その後益々壮健で衆生の教を説き教化に盡されつゝある後藤隆源氏

肋膜炎で兵役免除

名譽ある徴兵檢査に合格して現役兵として松本步兵聯隊に入營服務中、ふとした風邪が原因で肋膜炎と決定、入院療養すること七十日、其の間にも兵役免除の命に接し、家へ歸しての面目は勿論、[illegible]でした。

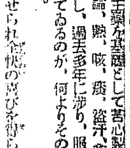
歸郷後は醫藥の養生につとめましたがどうもはかばかしくなく、種々と藥や療法に迷つた末有田ドラッグの藥を試みる事に致しました。

山形市旅籠町の有田ドラッグ賣藥所の主任はとても親切な方で、主任様の申さるるには、軍隊では肋膜炎のことを胸膜炎と稱へ、銃劍術等の過激な運動が原因となつて起るのであるが、後には殆んど結核菌を認め肋膜炎から肺病を續發する場合があるから、肋膜炎と診斷されたからには、肺病の養生を施はねばならぬ。即ち肋膜炎の療養法は、肺病の療法と同じで、時に充分な手當をすれば治り易い病氣であると、サナトリウムと云ふ自然療法を自宅で簡單に用ゐるやうに敎へて頂きました。この尊い自然療法に目覺め、自然力と有田の肺病劑の合併療法で以前に優るこんな健やかな身体になりました

山形縣西村山郡醍醐村日和田六〇二　全快者　菊地耕助

嬉し涙

島根縣簸川郡出東村三分市二四六九、敷地馬太郎さんは、老先の杖とも柱とも思つてゐるその息文吉さんの成長を何よりの樂しみとして居られました。處が文吉さんが小學校を卒業して[illegible]一歩を踏出してから間もなく肋膜炎に罹り、一時はかなりの重症だつたのが島根縣平田上田町の有田ドラッグ賣藥所で色々と養生法を敎へられて命拾ひをしたので、近頃では元氣になつた文吉さんを前に「この子は有田さんのお藥で、こんなに丈夫になりました」と嬉し涙を流しながら人々に吹聽して居られます。



肺病ろくまく藥

有田治肺劑　五円　十円
特製治肺劑　三百六十錠　四百八十錠

肺結核・肺尖加答兒・肋膜炎の藥は多數博士の推奨せるもの又は一博士の發見創製したと稱する新藥が雨後の筍の如く販出するもそれ等新藥は醫師又は藥劑師の調劑に使用する一單味藥にして素人の濫りに服用すべきものではない。

商會肺病藥は、何人が服用するも副作用なく、且一日も早く全快の目的を達する様、數種の主藥を基礎として苦心製劑されたものなれば、結核患部は勿論、熱、咳、痰、盗汗、衰弱、喀血、強心等に綜合的藥效を有し、過去多年に渉り、服藥の結果多數の病患者から感謝を得てゐるのが、何よりその效能を確證立て居るのである。

患者は迷ふことなく賣藥所に相談せられ全快の喜びを得られよ

主治効能　◎肺結核◎結核性腹膜炎◎肺炎◎肺尖加答兒◎肋膜炎◎肺病

にせ藥をウルサギ師あり

藥箱に 大阪内本町 有田音松鑑製 の文字あるものをお買取あれ

肺病肋膜炎患者に警鐘乱打・療養鐵則

有田ドラッグ商會主　有田音松

歐米各國到る處に設置せられ、好成績を擧げつゝあるサナトリウムは、自然力尊重の療養所にして之によつて肺結核・肋膜炎の減逝を來し、治療界に多大の貢獻をしつゝあるのである。之に鑑み、

我政府に於

ても全國の都市にサナトリウムを開設せんと、其の財源の捻出に腐心して居るにも拘はらず、

國民の結核病に對する知識は非常に幼稚なもので、醫藥万能に捉はれ自然力を度外視し、爲に結核病は蔓延、猖獗を極めて居るのである。

此の機に乘じ、幾多一片の藥者が一儲けせんと宣傳して、

矛盾療法に

新藥だ、注射だ、靈藥だ、ヴイタミンだ、これを服めば肺病肋膜炎は治癒するが如き文辭を並べ立てゝあるので、これに迷はされて大自然の恩澤を顧みず、療養として一定の治療方針なく、注射だ、新藥だ、ヴイタミンだと之に迷はされ、[illegible]に陥り、一日も當てられぬ悲惨な境遇に沈淪してゐる者が多いのである。

此の顛倒ひだらけの療法は、畢竟、國民が結核病に對する理解がないからである。

故に余は國民保健上、警鐘を鳴らして世間の注意を喚起せんと努力しつゝあるのである。

歐米に於けるサナトリウム

抑も此の自然療養所の歐米に發展を見るに至つた素因は、今より約七十年前に、獨逸のゲルベルスドルフに獨々の聲を擧げた、ヘルマン・ブレーメルと云ふ青年醫師があつて、學校卒業早々肺結核を病んで醫師は素より、療養の途を盡したが、快癒に向はないので、

異境の土と

ならんよりは寧ろ故郷の土とならんと意を抱いて絶望的な病軀を懷しい故鄉に歸ることとなつた。

此の地は峻嶮の山都、樹林と懸崖あり、獨逸南方のジレージエン山脈中、海拔一千八百七十尺の高原にある閑靜な一寒村ではあるが、日々思出多い故郷の風物山川を友とし、山野を跋渉したところ、不思議な事には、月日と共に體力が何故か自然に増進するのを自覺し、咳嗽や喀痰や發熱等の煩ひが輕減するので、甚だ奇異に感じつゝも、戶外を散步、山野の自然に親しみ、每早朝から日暮に至る迄、散策逍遙のみを日課として居つた然るに、一日餘暇に沈んだ彼の體力が漸次に回復し、二ケ年の後には全く難病を征服するに至つた。

肺病・肋膜炎の治療には、自然力利用の最適なることを覺り、醫學的素養のある彼ブレーメルは、小病院を建設し、自己の實行して得た體驗を患者に應用し、自ら陣頭に立つて終日山川の跋渉を試めしたところ、

其の成績は

獨逸化學による治療法よりは、雲泥の差ある好成績を擧げ得たので之を聞き傳へて諸方から患者は此の病院に來集し、全快者を續出するに至つたのである。

今尚殘る其のゲルベルスドルフのブレーメル大療養所が起原となり、獨逸國内の療養界を風靡し一し、尚全歐洲を風靡して英國より米國に渡り、全世界結核治療界の風潮統一を現出したのである。

我政府に於ても之に着眼し、自然療養所の増設を叫んで居る所以である。

コッポ博士

以來、肺病の豫防、療養に於て其發生の根本動機である人間の生活そのものを重大視せず、唯結核菌にのみ憂身を窶し、有頂天となつてゐたのである。

處が全然肺病の立場から出發した、ブレーメルの知らず識らずの間に行ふた生活が機能を回復にし、遂に肺病を征服し、それが今日のサナトリウムの起源をなすに至つたのである。

西洋では　ブレーメルにより、七十余年前、肋膜炎、肺病治療の「サナトリウム」が創設せられ、それが歐米を風靡した。

日本に於けるサナトリウム

歐米に於ける自然療養法は、前述の如く約七十年前に其源を發して居るのである然るに我日本に於ては今より約二百二十年前、已に白隱禪師がサナトリウムを實行して立派に肺病を征服し、八十四歳と云ふ長壽を保ち、先鞭を附けて居る。

其の白隱は、御國町天皇より「神機獨妙禪師」と諡せられ、又明治天皇更に「正宗國師」と追諡せられた。古今に稀なる高僧である。

白隱禪師は

東海道、富士山の麓、原宿の驛長であつた長澤氏を父とし、幼名を岩次郎と云ふた。

白隱の號は、富士山は常に雲に隠れて白しとの意味から取つたのである。

其の白隱が佛法修道中、二十六歳の時肺病に冒されて喀血すること數度、鍼灸は素より、凡有る醫療も受けたれど何の効もなく、病勢は募るので、其の師の敎へにより[illegible]僧、道明和尚に病根救治の方法を聞いた。

處が道明曰く「先づ閑靜、幽邃の山川と直ぐに親しみ、無邪念で、心身を鍛錬すれば必然治癒す」と敎へたので、

白隱は此の言葉に、痛禁上に一縷の光明を見て托鉢行脚を志し、先づ東海に下つて伊勢路に入り、美濃に行き、それより攝津に出で、最後に美濃の岩瀧山に入り、山脈に隠れて、日田間に庵を出で、托鉢行脚して日が暮れて廊り、一日二食主義で、味噌と梅干の粗食であつた。

處が心身次第に明壯となり、一ケ年經たぬ間に全快、下山して郷里、原宿の松蔭寺に入つて終生佛門のために盡くした。

白隱の靈法を知らんとするものは「夜船閑話」と「遠羅天釜」を一讀すべきである。

ブレーメルは二ケ年間で肺病を征服し、白隱は一ケ年間で全快して居る。而、ブレーメルは六十一歳で命を終つて居るが、白隱は八十四歳と云ふ長壽を保つてゐる。

何にしても、病床數の勘ない日本に於ては、自宅に於てサナトリウム式療法を採ることが最適の方法である。

現に、我商會の發表した數千人の全快者は、自然力のみによらずに何れも、自然力と藥餌の綜合療法を實行せられたる結果である。

ブレーメルの二ケ年、白隱の一ケ年で全快したのに比し我商會發表の全快者が短時日の一ケ月乃至三ケ月位で健康を恢復せられたのは、進歩せる現代科學による我商會製劑の良藥が偉效を奏した結果に外ならないのである。

日本は　白隱禪師により、已に二百二十余年前、肺病を自然力（サナトリウム）で征服して居る。

血液素

▲ヘモグロビンは血液の元素である▲血液が増加すれば精力は旺盛となる▲又結核菌に對し抵抗作用も旺盛となる▲顔面蒼白の人は生氣血色を現はし氣分爽快となる▲体重増加し元氣旺盛となる▲其他 貧血症、産後の貧血症、天質の虛弱者、肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎、心臓病、腦病、喘息、神經痛、レウマチス、中風等の貧血者は本劑を用ひて增血せられよ。

（本劑は百分中八五・五のヘモグロビンを含有す。）一圓五十錢　二圓　四円（內務省衛生試驗所分析證明添付）

有田音松責任製劑は他の藥店に販賣を許さず

◎朝鮮　京城 黃金町四 郵便局前、京城 龍山新兵町、平壤 本局前、釜山 辨天町一、仁川 宮町二、大田 榮町一、群山 驛前通、全州 高砂町、光州 本町三、木浦 榮町二、大邱 弓町、馬山 京町三、鎭南浦 [illegible]、清津 本町、[illegible]浦 本町、鎭南浦 碑石里、海州 南本町、新義州 桜町、元山 本町三、咸興 本町二、羅南 生駒町
◎滿州　大連 越後町、[illegible]山 南三條町、奉天 彌生町、撫順 東六條、開原 新市街、新京 東一條通、四平街 [illegible]、哈爾濱 [illegible]、安東縣 [illegible]
◎山口　下關 驛前、同 唐戸棧橋、宇部 常盤通、山口 商道門前、萩 土原町、小月 驛前、厚狭 驛通、小野田 寺町、小郡 町中市、三田尻 驛通、德山 驛前通、柳井町 天満東、岩國 驛通
◎福岡　博多 呉服町、福岡 天神町、門司 栄本町一、同 大里東通、小倉 魚町一、戸畑 堀町一、若松 中川通二、八幡 谷ノ町、[illegible] 枝光新町
◎大阪　南方 須崎町一、堺 西町、久留米 荘島町、大牟田 有明町、折尾 日吉町、心斎橋 南詰、三休橋 北詰、玉造 交叉点、千日前 [illegible]、[illegible] 交叉点、片町 京橋前、天神橋筋二、花園橋 電停前、舟津橋 北詰、鶴島 [illegible]
◎東京　日本橋通三、神田 驛前、雷門 [illegible]、四谷 新宿二、芝 赤羽電停前、大塚 辻町、飯田橋 省線際、池袋 驛東口前、亀戸 驛前電停、浅草 山谷電停

有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ

本舖　大阪内本町　有田音松
一發賣元一　大阪心斎橋南詰　東京日本橋通三
有田ドラッグ

演藝案内

喜樂館　四月三日より更新せる　**現代座** と共に一黨　久留米巡業中なりし一派は新加入男女優の人數を加へ此の新興劇團を…　四月三日、四日、二日間　**凄い酒**　**女給**

朝日座　三時代劇　**月形半平太**　六場

西鳴劇團　若手揃ひの　三月廿四日よりお馴染深き [illegible]

中央館　新興キネマ　[illegible]

新しき天大會

音樂館　**武道大鑑**　**僕の青春**　**ボウ**

東亞倶樂部　[illegible]

大利根の朝霧　**危機一髪**　**街の爆彈兒**

浪花館　**歡呪み武勇傳**　**大帝國行進曲**

大正館　**ゴリラ大陸**　**銀色夜叉**　**沓掛時次郎**　**鼠小僧次郎吉**

京龍館　**英雄凱旋**　**響の警官**